



2023年10月20日

各 位

会 社 名 B-R サーティワン アイスクリーム 株式会社
代表者名 代表取締役会長 兼 社長 CEO ジョン・キム
(コード: 2268、東証スタンダード)
問合せ先 取締役 CFO 白井 康平
(TEL 03-3449-0331)

2023年12月期連結業績予想に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、2023年2月10日に「2022年12月期決算短信(日本基準)(連結)」で開示しておりました2023年12月期(2023年1月1日～2023年12月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2023年12月期通期 連結業績予想の修正 (2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,100	百万円 1,720	百万円 1,700	百万円 1,080	円 銭 112.08
今回修正予想(B)	24,480	1,760	1,780	1,138	118.10
増減額(B-A)	2,380	40	80	58	6.02
増減率(%)	10.8%	2.3%	4.7%	5.3%	5.3%

2. 業績予想修正の理由

当第3四半期連結累計期間の売上高は、引き続きテイクアウト需要の成長とともに31Clubの会員増加、新しいデザインを採用した店舗改装の促進を含む、様々な顧客体験価値の向上施策が功を奏し、売上高の基盤を押し上げることができました。また、アイスクリーム卸売価格の維持を図ったこと、並びにお客様から高い人気を誇るキャラクターとのコラボレーションの実現やデマンド戦略に沿ったプロモーションの実施により、来店客数が増加し計画を上回りましたため、連結業績予想の修正を行うものです。

コスト面では、第4四半期見込みも含め、原材料価格や為替変動によるマイナス影響はありますが、売上高の増加によりこれを一部吸収し、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を上回る見通しです。なお、前期の税金計算における一過性の減額要因を除いた当期純利益との比較では、当期の親会社株主に帰属する当期純利益は増益となる見通しです。

※本資料に記載した業績予想につきましては、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、外部環境等により変動する可能性があります。

以上